

かざま うら

議会だより

春から小学生



風間浦保育所修了式（3月14日）

No. 124

令和8年4月発行

■発行:青森県風間浦村議会

■編集:議会広報編集委員会

〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2111

目次

- 定例会・臨時会・・・・・・・・・・ P 2
- 当初予算・・・・・・・・・・ P 5
- 各種委員会・全員協議会・・・・ P 7
 - 議会運営委員会
 - 総務常任委員会
 - 予算審査特別委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
 - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
 - 議会活性化特別委員会
 - 全員協議会
- 一般質問・・・・・・・・・・ P13
- 議会活動・・・・・・・・・・ P15
- ちょっと一言・編集後記・・・・ P16



富岡 宏 村長

3月定例会



能登 勝彦 議長

会期：令和8年3月4日から6日までの3日間
案件：専決処分1件、人事案件1件、新年度当初予算案7件、条例案等9件、
計画1件、契約の一部変更2件、補正予算案4件、議員提出案件1件、追加提案
2件結果：全議案を全会一致で承認、同意及び可決。

3月定例会

専決処分（全会一致承認）

令和7年度風間浦村一般会計補正予算

歳入 財政調整基金繰入金

1,000万円の追加

歳出 除雪委託料

1,000万円の追加

人事（全会一致同意）

風間浦村教育委員会委員の任命（任期 令和8年4月1日～令和12年3月31日）

坪田 吉信 氏（再任）

条例（全会一致可決）

風間浦村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

「子ども誰でも通園制度」の実施に伴い、実施施設の設備及び運営等の基準を定めるもの。

風間浦村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

「子ども誰でも通園制度」の実施に伴い、小学校就学前子どもを対象とした通園支援事業を実施し、乳児等支援給付費の支給を受ける事業者に必要な基準を定めるもの。

子ども誰でも通園制度とは
国が進める制度で、保育所等に通っていない生後6か月から満3歳未満の子どもを対象に、保護者の就労要件を問わず、月一定時間保育所等を利用できるもの。本年4月1日から義務化されます。

風間浦村公告式条例の一部を改正する条例

現在4地区に設置している掲示場を役場庁舎前1ヶ所に集約するため改正するもの。

風間浦村課設置条例の一部を改正する条例

新庁舎への移転に向けて4月1日に課の再編を行い、事務の効率化及び利便性、住民サービスの向上を図るため改正するもの。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の通勤手当及び宿日直手当について、県等に準じて改正するもの。

風間浦村火入れに関する条例の一部を改正する条例

気象庁が発表する注意報の一部改正に伴い、条例中の字句を改正するもの。

風間浦村健康づくり推進協議会設置条例の一部を改正する条例

風間浦村子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

4月1日の課の再編に伴い、規定中の課の名称を変更するため改正するもの。

風間浦村営住宅管理条例の一部を改正する条例

公営住宅法施行令の一部改正に伴い、村営住宅の家賃を改正するもの。

計画（全会一致可決）

風間浦村過疎地域持続的発展計画

令和8年度から令和12年度までの後期5ヶ年の過疎地域持続的発展計画を策定するもの。

契約の一部変更（全会一致可決）

工事請負契約の一部を変更することについて

役場庁舎等建設請負契約について、外構工事における土工事及び法面保護工事等の追加に伴い契約金額を変更するため、変更契約の締結について同意を求めらるるもの。

工事請負契約の一部を変更することについて

新役場消防庁舎線道路整備工事請負契約について、道路土工における敷地造成工事及び舗装工における路盤工事の減工に伴い、契約金額を変更するため、変更契約の締結について同意を求めらるるもの。

補正予算（全会一致可決）

令和7年度風間浦村一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算に4,334万円を追加し、総額をそれぞれ52億3,172万6千円とする。

歳入の主な内容

- ・普通交付税
- 4,949万1千円の追加
- ・障害者自立支援給付費負担金
- 350万の減額

歳出の主な内容

- ・地域公共交通確保維持改善事業費補助金 465万7千円の計上
- ・風間浦村サービスステーション計量機取替工事請負費
- 210万円の計上
- ・除雪委託料 500万円の追加。
- ・財政調整基金積立金
- 3,719万7千円の追加

令和7年度風間浦村国民健康保険特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算に5千円を追加し、総額をそれぞれ2億5,985万8千円とする。

歳入の内容

- ・未就学児均等割保険料負担金繰入金
- 5千円の追加

歳出の内容

- ・国保総合システムプリンタ購入費
- 19万3千円の計上
- ・予備費 18万8千円の減額

令和7年度風間浦村介護保険特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算から118万6千円を減額し、総額を3億6,111万円とする。

歳入の主な内容

- ・介護報酬改定等システム改修事業補助金 28万6千円の計上
- ・介護保険納付費準備基金繰入金
- 180万円の減額

歳出の主な内容

- ・介護保険システム制度改正対応改修業務委託料 57万2千円の追加
- ・予備費 273万8千円の減額

令和7年度風間浦村後期高齢者医療特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算に153万4千円を追加し、総額を3,680万4千円とする。

歳入の主な内容

- ・現年度分普通徴収保険料
- 86万5千円の追加

歳出の主な内容

- ・ 広域連合納付金における後期高齢者医療保険料負担金
130万4千円の追加

議員提出条例案（全会一致可決）

風間浦村議会委員会条例の一部を改正する条例

表現整理、条文の明確化の他、公述人による文書での申し出を電子情報処理組織により行うことができるなどとしたもの。

追加提案・契約の締結（全会一致可決）

物品売買契約の締結について

新役場庁舎備品購入について物品売買契約を締結するもの。

物品売買契約の締結について

新消防庁舎備品購入について物品売買契約を締結するもの。

令和8年第1回臨時会

令和8年第1回臨時会が1月29日に開催され、3件の議案を全会一致で承認・可決しました。

○専決処分の承認を求めることについて（2件）承認

内容：既定の歳入歳出予算に916万7千円を追加し、総額をそれぞれ5億3,317万3千円とする。

歳入の主なもの

- ・ 物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金
250万円の計上
- ・ 全国町村会災害対策費用保険金
56万7千円の計上
- ・ 財政調整基金繰入金
600万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 蛇浦地区避難所駐車場整備工事
請負費 350万円の計上
- ・ 下風呂地区避難所駐車場整備工事
事請負費 250万円の計上
- ・ 物価高対応子育て応援手当
250万円の計上

内容：既定の歳入歳出予算に350万円を追加し、総額をそれぞれ5億3,667万3千円とする。

歳入

- ・ 衆議院議員総選挙委託金
350万円の計上

歳出

- ・ 衆議院議員総選挙に係る人件費等、所要の経費
350万円の計上

○令和7年度風間浦村一般会計予算を補正することについて 原案可決

内容：既定の歳入歳出予算に、4,171万3千円を追加し、総額をそれぞれ5億7,838万6千円とする。また、新庁舎に係る18事項について、債務負担行為を設定。

歳入の主なもの

- ・ 国庫支出金における地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）
3,171万3千円の追加
- ・ 財政調整基金繰入金
1,000万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 村民支援商品券事業補助金
3,234万6千円の計上
- ・ 退職手当組合特別負担金
650万円の追加
- ・ 下風呂温泉宿泊キャンペーン事業業務委託料
158万5千円の追加



令和8年度 当初予算

全会一致可決

令和8年度一般会計・特別会計等の各当初予算が第1回村議会定例会で可決されました。一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ30億1,594万1千円となり、令和7年度当初予算と比較して、18億2,399万8千円、37.7%の減額となりました。

【各会計予算編成状況】

○一般会計予算

30億1,594万1千円

(前年度) 48億3,993万9千円

(増減) △18億2,399万8千円



○国民健康保険特別会計予算

2億6,753万8千円

(前年度) 2億5,606万4千円

(増減) 1,147万4千円



○介護保険特別会計予算

3億5,381万2千円

(前年度) 3億3,389万3千円

(増減) 1,991万9千円



○後期高齢者医療特別会計予算

3,838万5千円

(前年度) 3,455万5千円

(増減) 383万円



○下風呂財産区一般会計予算

64万7千円

(前年度) 61万5千円

(増減) 3万2千円



○易国間財産区一般会計予算

53万1千円

(前年度) 40万1千円

(増減) 13万円



○簡易水道事業会計予算

1億7,192万1千円

(前年度) 1億6,904万9千円

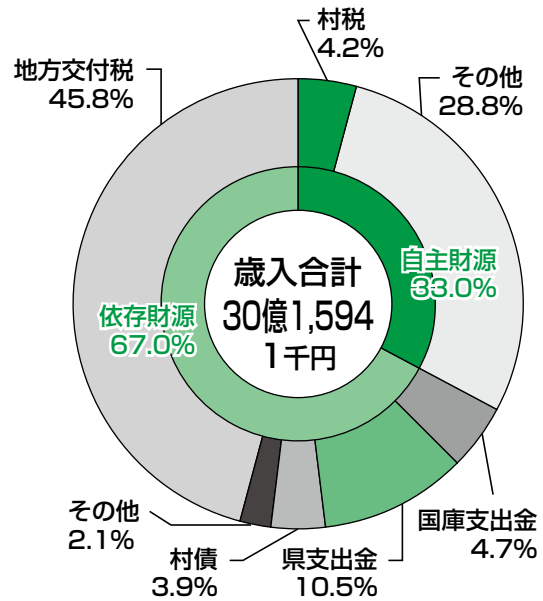
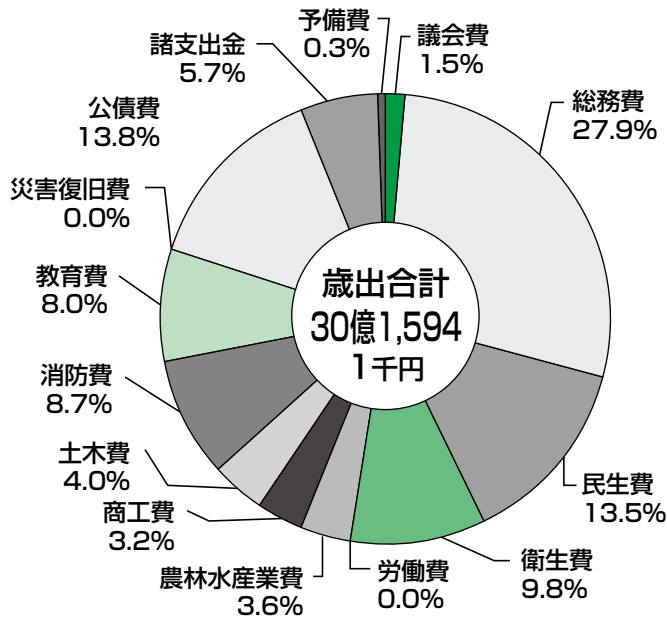
(増減) 287万2千円



令和 8 年度 一般会計予算状況 (単位：千円、%)

【歳入】

科 目	予 算 額	比 率	令和 7 年度予算額	前年度との増減
1 村 税	127,802	4.2	121,004	6,798
2 地 方 譲 与 税	15,380	0.5	14,460	920
3 利 子 割 交 付 金	70	0.0	40	30
4 配 当 割 交 付 金	736	0.0	313	423
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,029	0.0	336	693
6 地 方 消 費 税 交 付 金	43,763	1.5	38,308	5,455
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	57	△ 56
8 環 境 性 能 割 交 付 金	1,280	0.0	814	466
9 法 人 事 業 税 交 付 金	1,989	0.1	1,735	254
10 地 方 特 例 交 付 金	391	0.0	319	72
11 地 方 交 付 税	1,380,000	45.8	1,300,000	80,000
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1	0.0	1	0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	1,476	0.0	1,451	25
14 使 用 料 及 び 手 数 料	49,958	1.7	53,379	△ 3,421
15 国 庫 支 出 金	142,143	4.7	364,389	△ 222,246
16 県 支 出 金	316,852	10.5	351,626	△ 34,774
17 財 産 収 入	10,543	0.3	7,625	2,918
18 寄 附 金	11,002	0.4	10,002	1,000
19 繰 入 金	714,292	23.7	674,421	39,871
20 繰 越 金	10,000	0.3	10,000	0
21 諸 収 入	71,033	2.4	450,659	△ 379,626
22 村 債	116,200	3.9	1,439,000	△ 1,322,800
歳 入 合 計	3,015,941	100.0	4,839,939	△ 1,823,998



【歳出】

科 目	予 算 額	比 率	令和 7 年度予算額	前年度との増減
1 議 会 費	46,314	1.5	50,694	△ 4,380
2 総 務 費	841,002	27.9	2,801,400	△ 1,960,398
3 民 生 費	406,204	13.5	386,994	19,210
4 衛 生 費	297,423	9.8	270,706	26,717
5 労 働 費	2	0.0	2	0
6 農 林 水 産 業 費	108,921	3.6	119,489	△ 10,568
7 商 工 費	95,450	3.2	84,800	10,650
8 土 木 費	119,864	4.0	188,827	△ 68,963
9 消 防 費	263,117	8.7	230,896	32,221
10 教 育 費	241,594	8.0	190,648	50,946
11 災 害 復 旧 費	5	0.0	5	0
12 公 債 費	416,164	13.8	386,460	29,704
13 諸 支 出 金	171,590	5.7	117,124	54,466
14 予 備 費	8,291	0.3	11,894	△ 3,603
歳 出 合 計	3,015,941	100.0	4,839,939	△ 1,823,998

令和 8 年度 予算

議会運営委員会

2月24日開催

(欠席委員なし)



中嶋 茂 委員長

令和8年第1回
(3月) 定例会の運
営に関する事項につ
いて審議。

☆定例会

提出予定の案件等
を勘案し、会期は3
月4日から9日まで

の6日間とした。

一般質問は、通告期限までに2名から通
告があり、いずれも受理した。

☆議事日程

- 4日……議会運営委員会委員長報告、会
期の決定、村長提案理由の説
明、特別委員会の設置、議案等
の付託、議案等の審議、一般質
問等を行い散会。
- 5日……総務常任委員会、予算審査特別
委員会(初日)を開催。
- 6日……予算審査特別委員会(2日
目)、大間原子力発電所対策特
別委員会を開催。特別委員会終
了後、本会議を再開し、各委員

長報告、議案等の審議を行い散
会。

9日……議案等の審議を行い閉会。

☆特別委員会の設置

村長提出予定案件の各会計の新年度当初
予算の審査については、予算審査特別委員
会を設置し、付託することとした。

☆議案等の審議

新年度当初予算、報告事項及び人事案件
並びに損害賠償の和解を除き、定例会開会
日に総務常任委員会へ付託し審査すること
とした。

☆議員提出案件

「風間浦村議会委員会条例の一部改正に
ついて」全議員の名で提出することとし
た。

☆人事案件の表決方法

案件が提出された場合は、無記名投票に
より行う。

☆議会運営にかかわる課題の検討、協議事項

各委員長報告について、全議員で構成さ
れる委員会の委員長報告は省略、総務常任
委員会、予算審査特別委員会に付託された
議案の経過と結果については採決の結果な
どを簡潔に自席で報告、議会広報編集委員
会の委員長報告は省略、議長が必要と認め
る委員長報告は行う、議会運営委員会委員
長報告は行うこととした。

総務常任委員会

3月5日開催

(欠席委員なし)



金森 一規 委員長

令和8年第1回定
例会で本委員会に付
託された議案17件に
ついて、担当課から
説明を受け審査を
行った。

付託された議案

- ①専決処分の承認を求めることについて
- ②風間浦村乳児等通園支援事業の設備及び
運営に関する基準を定める条例について
- ③風間浦村特定乳児等通園支援事業の運営
に関する基準を定める条例について
- ④風間浦村公告式条例の一部を改正する条
例について
- ⑤風間浦村課設置条例の一部を改正する条
例について
- ⑥職員の給与に関する条例の一部を改正す
る条例について
- ⑦風間浦村火入れに関する条例の一部を改
正する条例について

⑧ 風間浦村健康づくり推進協議会設置条例の一部を改正する条例について

⑨ 風間浦村子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について

⑩ 風間浦村営住宅管理条例の一部を改正する条例について

⑪ 風間浦村過疎地域持続的発展計画について

⑫ 工事請負契約の一部を変更することについて

⑬ 工事請負契約の一部を変更することについて

⑭ 令和7年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

⑮ 令和7年度風間浦村国民健康保険特別会計予算を補正することについて

⑯ 令和7年度風間浦村介護保険特別会計予算を補正することについて

⑰ 令和7年度風間浦村後期高齢者医療特別会計予算を補正することについて

議 案 審 査

○令和7年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

問

地域公共交通確保維持改善事業費補助金が3月計上なのは、なぜか。

答

県の補助金等もあり、金額が確定してから通知が来るため。

問

介護・訓練費等給付費が△700万なのは、なぜか。

答

当初3名分で計上していたが、2名が利用なし、1名は12月で利用終了したため。

審 査 の 結 果

付託された議案は、全会一致で承認・可決された。

予算審査特別委員会

3月5日開催

(欠席委員なし)



杉山 太 委員長

3月定例会において、予算審査特別委員会を設置し、審査を行った。
※予算の概要は、5ページから6ページに掲載。

問

○一般会計予算

自治会等活動事業補助金の額を上げられないか。

答

現在、自治会から増額の要望はないが、今後の会議でお話を伺っていく。

問

定住促進奨励金とは。

答

村外から村内に転入してきた方及び転入者に住宅を売却等した方に支援するもの。

問

社会福祉協議会補助金が増額となっているが、今までのサービスは継続するものか。

答

引き続き、デイサービス、配食見守りサービス等を行う。

問

風間浦村省エネ家電等購入促進事業補助金は今後も続けていくのか。

答

令和8年度で事業は一区切りとなる。

問

村イベントの開催日を知らない村民もいる。もっと地元を向けてほしい。

答

毎戸配布等で周知する。

問

風間浦村サービステーションは、土日祝日休みなのは困るのでどうかできないか。

答

委託先の人員不足等もあるが、交渉する。

問

特定空き家除却補助金に計上されている以上の除却希望があれば対応するものか。

答

対応する。

答 問い合わせがあったら補正等で対応する。

問 社会教育費を増やし郷土芸能保存等を行ってほしい。

答 伝統あるものについてはなんとかしなくてはならない。神楽会等と話し合う。

採 決 結 果 等

審査の結果、全議案、全会一致で原案のとおり可決とし、1日繰り上げて閉会とした。

大間原子力発電所対策特別委員会

3月6日開催

(欠席委員なし)



北館 智明 委員長

電源開発(株)大間原子力建設所より、倉田本部長他6名が出席。

○新規制基準適合性審査の対応状況について

今回の各審査会合をもって、地震動および火山事象に係るすべての審議が完了。プラント施設の審査では、今後、先行プ

ラントと同等以上の安全性について説明を行う予定。

○2026年度主要工事概要について

前年度より工事規模を拡大し、発電所構内外で工事を進める予定。原子炉圧力容器の搬入に向けた保管庫整備、原子炉建屋構台の一部解体などを実施する計画。

構外では、社員寮の増築のほか、資機材置場や駐車場の整備、作業員宿舎の建替・新築工事などを進める。

工事作業員数は平均約650人規模となり、今年度の約1.5倍となる見込み。

○建設・運転差止等請求訴訟の審理状況について

函館市民らによる訴訟の控訴審では、原告側から避難計画、フルMOX炉の安全性などに関する主張が提出され、国および事業者側は新規制基準の合理性や津波評価等について反論。

○その他

蛇浦地区における宿舍「潮風ハイツ」の建替工事を進めており、5棟のうち共用棟1棟と居住棟2棟が今月竣工予定で、残る2棟は来年度竣工予定。

宿舍増築に伴う蛇浦地区の拡張整備では、西側エリアにおいて来年度の敷地造成工事に向けた許認可手続きの準備を進めており、南側エリアでは造成予定地の伐採工

事を実施。

村営野球場用地の取得については、自治会役員等への説明を終え、現在、自治会役員等以外の説明対象先、取得条件等について村当局に相談している。

社宅整備(5棟)は令和6年7月に着工、令和7年11月に竣工、令和8年3月から入居募集を開始する予定。

○委員から

村営野球場用地の取得について、自治会への説明内容と反応は。

問 土地周辺を宿舍として取得したい旨、野球場は解体となることを説明し、特段大きな反対はなかった。

○大間原発三ヶ町村協議会報告

大間原発三ヶ町村協議会による青森県知事への要望活動について、防災避難道路として国道279号バイパスの早期着工、国道338号の奥戸バイパスの整備促進のほか、大間原発オフサイトセンターを風間浦村内へ建設するよう要望。知事は、道路整備の早期事業化に向け取り組む考えを示すとともに、オフサイトセンターについては要望内容を国へ伝えるとした。

役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

1月22日開催

(欠席委員なし)



杉山 太 委員長

★令和7年度補正予算(案)について

役場庁舎及び消防庁舎においての債務負担行為の設定は18項目となり、限度額の合計は2億1,569万円となる。

債務負担行為とは

債務負担行為は地方自治法第214条に規定されているもので、歳出予算の金額、継続費の総額又は繰越明許費の金額の範囲内におけるものを除くほか、普通地方公共団体が債務を負担する行為をするには、予算で債務負担行為として定めておかなければならない。具体的には、令和7年度補正予算において債務負担行為を設定後、役場庁舎、消防庁舎の備品購入、システムの移設及び新設に係る契約を締結、支払いに係る予算は令和8年度当初予算に計上する。債務負担行為の設定は、債務を負担する期間、限度額を定め、議決が必要となるため補正予算において手続きを行う。

★令和8年度当初予算(案)について

庁舎整備に係る債務負担行為を含めた歳出予算の合計は2億5,712万8千円となる。

○債務負担行為設定に係る歳出予算の主な内容

- ・新役場庁舎備品購入費 8,740万円
- ・防災行政無線機器移設業務委託料 933万円
- ・電話設備設置業務委託料 1,463万円
- ・議場システム導入業務委託料 1,584万円
- ・新消防庁舎備品購入費 3,000万円
- 債務負担行為以外の歳出予算の主な内容
 - ・県防災情報ネットワーク及び震度情報ネットワーク機器移設工事請負費 2,750万円
 - ・水道施設中央監視装置移設業務委託料 699万円
 - ・役場庁舎等整備事業工損調査業務委託料 550万円

○役場庁舎の備品及び消防庁舎の備品について

購入する備品は入札により業者を決定し、1,500万円を超える契約については、3月定例会に議案を提出。

2月24日開催

(欠席委員なし)

○役場庁舎等建設工事について

変更契約に係る金額が概ね確定。変更内容は、令和7年12月の特別委員会で説明された内容から大きな変更はなく、当初想定していた範囲内の増額となる見込み。

当初請負契約額	16億3,350万円
変更請負額	5,610万円
(第1回変更増額)	
計	16億8,960万円
(事業計画額)	18億7,133万1千円
○新役場消防庁舎線道路整備工事について	
変更契約に係る金額が概ね確定。	
当初請負契約額	1億989万円
変更請負額	△883万3千円
(第1回変更減額)	
計	1億105万7千円
(事業計画額)	1億2,733万7千円

○新役場消防庁舎線照明設備工事について
 照明灯4基分が受注生産であり、納期が5月中旬となる見込みであること、利用するN.T.T柱の設置と許可が遅れていることから、一般会計に繰越明許費を設定し、3月定例会に提案し、その後工期を6月中旬まで延長する変更契約を結ぶ。

議会活性化特別委員会

2月24日開催

(欠席委員なし)



越膳 喜好 委員長

議会活性化特別委員会を2月24日に開催し、タブレット端末の議会への導入及び議会の会議の継続を行う場合の規程について協議を行った。



全員協議会

1月22日開催

(欠席議員なし)



能登 勝彦 議長

協議 案件

1. 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業について

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用する事業について説明。

① 村民支援商品券配布事業

・ 全村民を対象とし、1人当たり2万円の商品券を配布

② 水道使用料免除事業

・ 令和8年4月分から12月分までの使用料を免除

③ 下風呂温泉宿泊キャンペーン事業

・ 1泊当たり2千円の助成及び地域商品券1千円並びに村営温泉施設入浴券を配布
 免除事業ではなく漏水対策等に使うことはできないのか。

問 あくまでも物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するための交付金。

答 3月31日までの1年間
 委託期間・令和8年4月1日から令和9年

2月24日開催

(欠席委員なし)

協議 案件

1. 機構改革に伴う風間浦村課設置条例の一部改正について

・ 令和8年4月1日施行の課の名称・事務分掌の改正内容を説明。

改正案	現行
総務課	総務課
産業振興課	企画政策課
住民生活課	村民生活課
建設環境課	産業建設課
税務国保課	税務国保課

2. 郵便局連携「集落支援員」事業について

・ 国の「集落支援員」制度を活用し、郵便局との連携により地域住民の現状把握や行政とのつなぎ役、また村からの情報発信等により地域の課題を解決することを目的とする事業であり、村では風間浦郵便局長と易国間郵便局長の2名に委嘱する。

集落支援員制度とは

中山間地域などで、地域に詳しく集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した人材を「集落支援員」として市町村が委嘱し、集落の巡回、また状況把握や地域活動の支援等を行うもの。

問

行政相談員と集落支援員を1つにまとめた方が良いのではないか。

答

行政相談員は国から委託されており、集落支援員は村が委託するもの。事業を進めるにあたり連携も進めていく。

3. 下風呂温泉「海峡の湯」の収支状況について

令和7年度の歳入見込み額は2,217万2千円、歳出見込み額は3,590万8,700円で収支は1,373万6,700円の歳出超過となる見込み。

令和8年度当初予算額は歳入2,757万円、歳出3,683万4千円を上。収支は926万4千円の歳出超過となる見込み。

4. 桑畑温泉「湯ん湯ん」の収支状況について

令和7年度の歳入見込み額は1,274万7千円、歳出見込み額は3,62

3万4,195円で収支は2,348万7,195円の歳出超過となる見込み。

令和8年度当初予算額は歳入1,268万5千円、歳出3,239万1千円を計上。収支は1,970万6千円の歳出超過となる見込み。

5. 風間浦村過疎地域持続的発展計画について

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき計画しており、今年度末で5ヶ年計画の期限を迎えることから、新たに令和8、12年度の計画を策定するもの。

問

計画に具体的な取組を示すべきではないか。

答

本計画は過疎地域の持続的発展の方向性を示すものであり、個別事業は予算計上時に審議いただく。

意

計画倒れにならないよう検証等を行い、村民に周知できるように方向性を考えてもらいたい。

6. 風間浦保育所指定管理委託料について

令和7年度の収入支出ともに5,770万円で、収支差引は0円の見込み。入所児童数は今年度21人から来年度17人となる見込み。

送迎バスは、保護者の了承を得て令和

7. 村道統合中学校線融雪事業について

8年度から運行しない方向で調整中。新役場消防庁舎線から国道279号までの統合中学校線に融雪剤自動散布機を4基設置するもの。

問

3ヶ所の予定だったが、なぜ追加になったのか。

答

危険防止のためにもう1ヶ所設置した方が良いとのこと追加となった。

問

カーブに設置予定だが、直線部分の凍結はどうするのか。

答

車での散布も並行して行う。



統合中学校線

一般質問 Q&A



金森 一規 議員

①フレイル予防で元気な村づくり
と経済・人口減対策を

②学校だより等をQRコードでの
閲覧にしたのはなぜか

**金森
議員**

今後、フレイル予防をどのよう
に進めていくのか。

**富岡
村長**

税務国保課では「いきいき教
室」を各地区で年1回程度開
催した。村民生活課では桑畑
温泉「湯ん湯ん」において「湯っこの
会」を今年度16回開催し、各回10〜12人が
参加した。また、げんきかんでシニアカ
フェを開催し、25名の参加があった。

今後は、生活習慣病の予防・管理を通じ
てフレイル予防につなげるとともに、参加
者のニーズに応じた教室の企画や参加しや
すい時間帯の設定を行っていく。さらに、
測定機器を活用した効果の「見える化」に

より、継続して参加したくなる取組を推進
していく。

**金森
議員**

いのか、今後の方針は。

**富岡
村長**

印刷や配布準備が教職員の負
担となっていることから、働
き方改革および持続可能な学
校運営の観点により、QRコードを活用し
たデジタル配信へ段階的に移行した。

デジタル化により情報更新の迅速化が図
られるが、デジタル環境が整っていない方
には希望に応じ紙での配布を行い、情報格
差が生じないように配慮している。

今後は、役場や温泉施設、郵便局、漁協
等の協力を得て各種だよりを配置するなど
対応を進める。

QRコードにより、ふるさとを離れても
ふるさとの教育活動、教育情報が可視化で
きる、ハイブリッド体制を構築するための
取組みにご理解とご協力を賜りたい。



一般質問



いきいき教室

一般質問 Q&A



中嶋 茂 議員

① 役場庁舎完成後のげんきかんのあり方について問う

② 新庁舎へのアクセスについて

中嶋 議員

役場庁舎移転後のげんきかん利活用に関わる公募の結果は。また、今後どのようにしていくのか。

富岡 村長

令和7年6～8月頃の期間、村ホームページで事業者を公募した。現地見学会に1件の参加者はあったが、応募登録までに至らなかった。

再度公募しても応募が無いことが想定されるため、複数の事業者に直接ヒアリングを実施したが、施設の老朽化、職員の人手不足の理由によりげんきかんを利活用するのは難しいとの意見をいただいた。

以上のことから、現在は施設を利用して村社会福祉協議会と施設の管理を含め、協議を進めている。

中嶋 議員

いくのか。

現在村社会福祉協議会が運営しているデイサービス、配食・見守りサービス等は今後どうして

富岡 村長

し、一人暮らしの方も増えていることから、今後も続けていかなくはならないと認識している。

村社会福祉協議会とは、事業やげんきかの管理等について協議を進めており、高齢者の方々が安心して生活できる住民サービスの体制づくりを整えていきたいと考えている。

中嶋 議員

新庁舎への交通アクセスは。

富岡 村長

コミュニティバスのルート変更等については、下北交通(株)と複数回協議を行っている。

13人乗りのコンパクトな車両での運行となるが、今しばらく時間を要する見込み。運行ルートについては、桑畑本通線や小易国間線を通行し、新役場庁舎を経由する新たなルートを検討しており、村が要請するルートの運行は可能との回答を得ている。



総合福祉センター「げんきかん」

また、定期バスの新役場庁舎前へのバス停設置についても下北交通(株)へ強く要望している。

大間原発三ヶ町村協議会要望活動 県知事要望

1月19日（月）、青森県庁において、大間原発三ヶ町村協議会の県知事要望活動を行いました。当村議会からは能登議長、北館大間原子力発電所対策特別委員会委員長が出席し、県知事へ要望書を提出しました。

要望内容は「国道279号のバイパス化の早期着工・大間原発オフサイトセンターの風間浦村内への建設」等です。



宮下県知事へ要望を述べる能登議長

○議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴を希望する方は、議会開会当日、役場総務課で、住所及び氏名を申し出て、傍聴人受付簿に記入を行ってください。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

○会議録の閲覧

一般質問のQ&Aを詳しくご覧になりたい方は、議会事務局で会議録の閲覧が可能となっております。

閲覧希望の方は、議会事務局までお問合せ下さい。

役場内議会事務局
(電話)

35-2111



ちよつと一言

風間浦村・日本郵便株式会社「集落支援員」事務取扱開始式



田澤 風間浦郵便局長



叶澤 易国間郵便局長

3月13日 風間浦郵便局長の田澤さん、易国間郵便局長の叶澤さんが村より集落支援員に委嘱されました。4月より各郵便局で月2回「ミニ対話会」を開き、地域づくりに生かしてもらおう青森県初の取り組みです。

(文：杉山太)

ちよつと一言
編集後記

編集後記



卒業式や入学式で慌ただしい3月・4月ですが、ようやく春めいてきました。3月定例会は予算審議がメインで質疑応答を行いました。議会で行われる審査等は村民の皆様に関わってきますので、ぜひ足を運んでいただき、傍聴ください。ようよろしくお願ひ申し上げます。厳しい財政状況に変わりありませんが、今年こそは景気回復、雇用拡大となるよう願ってやみません。(文：中嶋茂)

議会広報編集委員会
委員長 越膳 喜好
副委員長 杉山 太
委員 中嶋 茂
委員 北館 智明
委員 蛸島 巨